一般質問

市政を問う

定例会では、市政全般について議員から一般質問が行われます。今回は21人の議員が質問に立ち、43項目について行政の対応を質しました。掲載内容は、その要約です。　※発言順に掲載

会議録の閲覧と検索

質疑や答弁などの詳細は、会議録で全文を確認出来ます。
➢第４回定例会の会議録は、２月下旬から図書館・市政図書室で閲覧出来ます。
➢会議録検索システムは、２月下旬から市議会のホームページで利用出来ます。

インターネット中継

本会議の様子を市議会のホームページからご覧ください。
➢生中継は本会議当日のみ。
➢録画中継は、本会議当日の4日後（土曜・日曜日、祝日を除く）から。

1 鈴木洋子（自由民主党）

長寿をチャンスに！「生涯現役」実現を

問　運転免許自主返納後、代替手段である公共交通網の更なる充実が求められるが、市の現状と対策について問う。

答　交通空白地域の解消は長年の課題ですが、ミニバス路線については、増便や回送経路の営業化を行っています。今後もニーズを把握しながら、利便性の向上に向けた取り組みを進めていきます。

出産・子育ての「両立支援」で女性活躍の環境整備を

問　送迎に便利な保育ステーションの駅前設置の要望の声が高まっているが、市の考え方について問う。

答　費用対効果の面で、慎重な検討が必要ですが、保護者の利便性の向上というメリットは認識していますので、今後の課題として調査研究します。

2 古賀壮志（自民党新政会）

人工知能、モノのインターネット時代について

問　国の政策と関連する取り組みについて問う。

答　データ流通環境の整備に関連し、オープンデータの推進に積極的に取り組んでいます。個人情報に配慮し、多様な主体との仕組みづくりや地域課題を共有し、これからのまちづくりを進めます。

問　マイナンバーカードの普及と今後の展開について問う。

答　人口から割り出したカードの申請率は、都内26市中第1位です。平成29年7月からマイナポータルが稼働予定であり、これに伴った市独自のサービスも検討します。

問　情報セキュリティー対策について問う。

答　情報漏えいや成り済まし利用を防ぐ対策強化を一層厳重に行うとともに、広域連携による対策強化を図る予定です。

3 有賀精一（無会派）

東電ケーブル火災事故の教訓と無電柱化の促進～老朽化・災害対策を進め、安全で景観の生きるまちづくりを～

問　無電柱化の見解は。

答　コスト面が課題です。

止まらない墜落事故、市民の安全は守れるか～オスプレイ横田配備を問う(2)～

答　安全性の対応を国に求めたいと考えます。

三井不動産への指導を問う～旭が丘・物流センター問題(5)～

答　調整会での合意が守られるよう指導します。

経費削減の努力は実行されているか～日野市の区画整理事業を問う(4)～

問　審議会委員選挙の経費削減は出来るのか。

答　取り組んでいきます。

4 菅原直志（市民クラブ）

保育園待機児の解消に向けて

問　保育士確保に関する取り組みについて問う。

答　昨年度から、就職説明会を実施し、保育士確保につなげています。また、保育士が保育に専念出来る環境を整えるために、指導計画や保育日誌作成などのデスクワークをICT化する経費に対して補助を行います。

各種選挙の投票率向上に向けて

問　商業施設への期日前投票所設置について、市の考え方を問う。

答　投票の秘密や選挙の公平性が確保されるなど、諸条件がクリア出来れば、開設の検討をします。

問　投票済証などを提示すると提携店舗などで受けられる「選挙割」について、市の考え方を問う。

答　商業関係者に情報提供をして、実現に向けて、努力します。

5 窪田知子（公明党）

命の大切さを学ぶ「赤ちゃんふれあい体験授業」の推進について

問　四中で実施している赤ちゃんふれあい体験授業を、全小・中学校で実施すべきと考えるが、市の考え方について問う。

答　赤ちゃんと触れ合うことは、命の尊さや自分の将来などを考える大切な機会と捉えています。今後の研究課題とし、前向きに検討します。

介護・日常生活支援総合事業について

問　地域のサークルやグループ活動の中に介護予防運動を取り入れると無理なく出来ると思うが、市の考え方について問う。

答　簡易な筋力トレーニングで、介護予防の効果が検証されている体操がありますので、各団体に介護予防運動が実践、習慣化されるよう、PRしていきます。

6 奥住匡人（自民党新政会）

在宅保育への支援となる一時保育施設の増設と子ども家庭支援センターの機能強化について

問　一時保育事業が、より利用しやすい充実した事業とするための、市の取り組みについて問う。

答　子ども部で検討委員会を立ち上げ、地域的な偏在による利用しづらさや受入施設の不足、利用方法など、対応すべき課題や、一時保育事業のあり方について、検討をしています。

日野の未来～都市基盤整備・商店振興・観光まちづくり～に向けた取り組みについて

問　ホテル誘致について、市の考え方を問う。

答　企業の誘致や観光客の獲得につながることで、市の価値が高まると考えますので、積極的に取り組みたいと思います。

7 中野昭人（日本共産党）

格差と貧困の拡大、中間層の縮小・疲弊、法令遵守、住民自治—来年度へ向けて、市長の基本姿勢を問う！

問　認証保育所の保育料補助制度の変更で、実質負担が増える施策は行うべきではないが、見解は。

答　平等な負担軽減を図った内容になっています。高所得世帯は、現行を下回る補助額となりますが、経過措置を設けています。

問　学童クラブの運営委託化に関し、もっと根本的な議論を行うべきでは。

答　サービス拡充を求められる一方、職員確保が難しく、民間活力導入は欠かせないと考えます。

問　北川原公園のごみ収集車両搬入路計画で、高架下の占用許可を得る取り組みは進められるのか。

答　道路法に基づく協議を行う中で、許可を得られるように、今後も取り組みを進めていきます。

8 清水登志子（日本共産党）

横田基地の強化、オスプレイ配備に対して、市民の安全を守るために実効性ある要請を

問　飛行コース直下の市として、日米合意の規定を順守させるべきでは。

答　国・米軍に対して、しっかりと働き掛けます。

文科省諮問機関の「学校図書館司書の整備充実に関する報告」を受けとめ、日野市も学校司書の配置に踏み出せ

問　市の見解を問う。

答　日野市型の学校司書の役割について議論を進め、実現を目指します。

緊急に修繕を進め、市民が気持ちよく利用できる公共施設に

問　生活・保健センターと地区センターの整備を抜本的に進めるべきでは。

答　時代に合った活用に資する修繕を検討します。

9 近澤美樹（日本共産党）

万願寺六丁目市有地の活用について

問　この市有地の貸付事業の内容を問う。

答　JA東京みなみが、農産物直売所、地場産野菜を使用したレストラン、支店などが入る施設を建設する計画です。

問　この施設への車両の出入りなど、周辺交通対策について見解を問う。

答　事業者と締結した協定書に基づき、必要な対策が履行されるように指導していきます。

第三次ごみゼロプランについて

問　生ごみリサイクルのバイオガス化は、素案にどのようにまとめたか。

答　公共事業での実施例が少なく、情報収集と検討を続けるとの結論です。

問　広域連携推進の記述について、根拠を問う。

答　策定委員の意見を参考に、市民参画の手続きを経て素案としました。

10 中嶋良樹（市民クラブ）

子どもが主役の公園まちづくりを！

問　公園を利用目的別に分類し、利用促進に向けて積極的にPRすべきと考えるが市の見解を問う。

答　地域に根づき、愛され、子どもたちの体力向上や幼児への安全性に配慮した公園づくりを目指し、PRに努めます。

問　公園遊具のチェックリストの策定と、活用促進について見解を問う。

答　チェックリストを既に作成し、定期点検を実施しています。また、公園遊具修繕計画に基づき安全性を重視し、緊急度、優先度に応じた計画的な公園遊具の修繕、撤去、整備を行っていきます。

問　公園を無償ボランティアで管理するアダプト制度の導入について、市の見解を問う。

答　公園の再生・刷新などと併せて、公園アドプト制度をセットで導入出来るよう検討します。

11 池田利恵（自由民主党）

給付型奨学金と「受験生チャレンジ支援貸付事業」を問う

問　貸付事業の概要と実績について問う。

答　都の事業で、学習塾や高校、大学受験費用を捻出出来ない世帯に対し、相談・申請の窓口を開設しています。昨年度の実績は合わせて257件です。

東京オリンピック2020への対応は？

問　大会に向けた取り組みについて問う。

答　開催を契機として、スポーツ・人づくり・おもてなしの３つのレガシーの創出を目指します。

更なる税収確保にふるさと納税現状は？

問　今年度の流出額と寄付額について問う。

答　流出額は1億円超です。寄付額は1千500万円で、実績を伸ばしていますが、流出を防ぐため、返礼品を充実させます。

12 秋山　薫（市民クラブ）

日野市にある資源の活用は出来ているのか？ビール事業を資源とするためのこれからの支援について

問　ビール事業の現状と今後の支援について問う。

答　日野産大麦の導入に向けて、一歩前進出来たと考えています。引き続き課題解決に向けて支援拡充を進めていきます。

日野市民のさらなる信頼確保に向け、各部間の仕事の進め方のバラツキ解消について

問　市役所の各部間のチェック体制と案内の共通化について問う。

答　各部間の仕事の進め方や事務手続きの違いを標準化し、職員・職場間の情報共通化と課題解決力の強化を図ります。また、発信文書を共通化することにより、市からの通知がわかりやすいように努力します。

13 吉岡奈津恵（無会派）

OSEKKAIが子どもの命を救う～社会全体で子どもの「権利」と「命」と「未来」を守るために～

問　みなし寡婦控除適用について、市の考え方を問う。

答　国の税制改正なので、市長会を通じて都から国へ働きかけを講じるように要望をしていますが、市も、低所得者に一番影響が大きく、支援の必要度が高い事業について、実務上の課題を抽出し、検討を行っています。

問　子育て世代包括支援センターの早期設置を求めるが、市の考え方について問う。

答　切れ目のない支援を進める上で、必要になる母子保健コーディネーターの配置など、新たな職種の必要性なども含め、他の自治体を参考に、今後の方向性について検討を行っています。

---

14 奥野倫子（日本共産党）

ホームドアの設置を含め、障害者の障壁を解消する方向で日野駅の改良を！

問　市の考え方について問う。

答　利用者の安全確保のために、ホームの拡幅、補強を経たホームドアの設置の実現に向けて、JRと粘り強く協議します。

三多摩最低レベルの日野市の教育予算！「家庭の負担軽減」「教育内容の充実」の方向で拡充を！

問　教材費の負担軽減が必要であると思うが、市の考え方について問う。

答　過重な負担とならないよう適切に進めます。

問　学習補助支援員の配置について問う。

答　各校の実態に応じて、学力向上支援者を配置しているほか、児童・生徒を支援するために、各校の申請で、学級支援員を配置しています。

15 大塚智和（公明党）

今、学校に求められている事とは

問　いじめ問題に向けた取り組みについて問う。

答　学校いじめ防止基本方針を策定し、組織的に対応しています。専門家による研修を行うほか、保護者や地域など関係諸機関との連携を図ります。

まちづくりと、人の賑わい創出

問　空き店舗の利活用について問う。

答　現状把握に努め、事業者の成長、発展、かつ市内商業の振興につながる制度の構築を検討し、支援の充実を図ります。

防災・減災への取り組み—情報発信について

問　防災行政無線の屋外拡声子局について問う。

答　今年度、４基新設する予定です。毎年防災行政無線の総点検を実施し、安全確保に努めます。

16 馬場賢司（公明党）

若い世代の皆様の声を生かしたまちづくりを

問　選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたが、投票率向上への取り組みについて問う。

答　高校での出前授業や模擬投票、街頭PRなどでの高校生の起用、ツイッターの情報発信など、周知を実施しました。

問　若者の意見や提言を市政に反映させる取り組みについて問う。

答　学校や障害者施設、児童館などを市長が訪問する「ふれあいトーク」を今年度6回行い、若者の意見を市政に反映させる事業を展開しています。

問　今後の市政運営を担う若い世代の市職員の考え方や意見を、どのように取り入れていくのか。

答　業務改善や時間外勤務の縮減を効率的で柔軟な組織運営に若手職員の多様な意見を反映させていきます。

17 梅田俊幸（自由民主党）

市の財政状況と行財政改革について

問　今後の財政状況の見通しについて問う。

答　歳入確保、歳出抑制に継続して取り組み、財政基盤を強化していく必要があります。

問　第４次行財政改革から見えてきた課題と問題点は何か。

答　主要数値目標８項目のうち、未達成が３項目あります。他自治体と比較すると、内容が広範囲で470項目もあり、他の個別計画との二重管理が発生していることから、第５次行財政改革大綱では新たな項目も含め100項目程度に絞り込み、重点化する予定です。

問　第５次行財政改革大綱のビジョンとテーマを問う。

答　持続可能性のある未来の実現をビジョンとし、テーマを創意工夫による歳入確保と歳出削減という設定にしました。

18 大高哲史（日本共産党）

歩道の補修・バリアフリー化は急務—だれもが安心の交通環境整備を！

問　歩道と車道の段差が大きい部分、すれ違いが危険な狭い歩道について早急な解消が必要だが、市の見解を問う。

答　計画に基づいて段階的に要望に応え、安全安心な歩道を意識して整備を図っていきます。

問　道路舗装補修計画の前倒しなどで、計画期間を短縮することを求めるが市の認識を問う。

答　より効率的な実施に向けた工夫や検討を精力的に進めます。

駐輪場の有料化で市民の自転車利用が促進されたか問う

問　気軽に自転車を利用出来る快適な環境整備が可能か、市の見解を問う。

答　利用者の意見を受け、より良い駐輪場運営を目指し改善に取り組みます。

19 峯岸弘行（公明党）

人と猫の調和のとれたまちづくりについて

問　殺処分される猫を減らすための地域猫ボランティアを募集しては。

答　実施例を参考にして、調査研究します。

高齢社会の災害対策について

問　要配慮者への新たな災害情報伝達手段は。

答　自動音声による固定電話への伝達や、メール配信を検討しています。

問　洪水時の想定浸水深や避難所案内を、電柱に掲示してはどうか。

答　近隣市に設置予定があり、調査研究します。

結婚新生活支援事業について

問　プレミアム婚姻届や記念撮影の背景ボードの導入について問う。

答　結婚新生活支援とシティセールスが、結びつくような工夫を考えます。

20 谷　和彦（自由民主党）

学校における色覚検査について

問　検査の現状と対応について問う。

答　希望調査を行い、プライバシーに配慮して実施しています。適切な指導や教育活動の経過を考慮し、職業選択を狭めないよう対応しています。

災害時に学校に留め置く児童・生徒の備蓄物資整備について

問　小・中学校における備蓄品の状況を問う。

答　学校がそれぞれの手法で購入し、保管しているため、市全体の防災計画の中で検討します。

日野市のテレワーク・公衆無線LAN（Wi-Fi）について

問　無料Wi-Fiの整備について問う。

答　日野駅、高幡不動駅などに来年度の設置を検討しています。

21 田原　茂（公明党）

職員の人材育成と市民とのかかわりについて

問　人材確保に向けて、採用試験で工夫した点は。

答　人物重視の採用方針に転換し、専門知識を問うより、応用力を問う試験に変更しました。

問　職員研修や昇任試験についての方針を問う。

答　個々の職員に合った能力開発、昇任後のサポート体制の充実などで、人材育成につなげます。

問　市の古い封筒を黒塗りして使用した事案で、当事者を処分したのか。

答　懲戒処分はありませんが、組織として再発防止を徹底します。

高齢者の身元保証人について

問　賃貸住宅の入居や入院などの際に、市や社会福祉協議会が保証人となる制度についての見解は。

答　先進事例や法的な課題を検証します。

？ 一般質問とは、議員が市の事務の執行状況や、将来の方針などの報告・説明を市長などに求めるものです。これによって、市が市民のために適切な市政運営を進めているか、議員がチェックします。質問方法は、効率的に議事が進行するように、あらかじめ質問の趣旨を伝える通告制を採用しています。年４回の定例会ごとに一般質問をすることが出来ます。また、１回の持ち時間は質疑・答弁を含めて60分となっています。

主な議題

１面に続き、平成28年第４回定例会で審議された主な議題を紹介します（議案名は、一部要約しました）。

●地区センター条例の一部改正 可決

吹上地区センターの機能と、環境情報センターの機能を融合した新しい施設「カワセミハウス」の開設に伴って、吹上地区センターを廃止するものです。

〈平成29年4月1日施行〉

●市一般職員の給与に関する条例の一部改正 可決

都人事委員会の勧告を踏まえて、市の一般職員の給与を改定するものです。

〈平成28年12月1日施行〉

●手数料条例の一部改正 可決

平成29年3月末で自動交付機による証明書交付サービスが終了することに伴い、これらの規定を削除するものです。

〈平成29年4月1日施行〉

●環境情報センター条例の廃止 可決

環境情報センターの機能と、吹上地区センターの機能を融合した新しい施設「カワセミハウス」の開設に伴って、環境情報センターを廃止するものです。

〈平成29年4月1日施行〉

●市議会議員及び市長の選挙運動の公費負担条例の一部改正 可決

公職選挙法施行令の一部改正に伴い、市議会議員と市長の選挙における選挙運動用自動車などの公費負担について、限度額を改定するものです。

〈平成28年12月26日施行〉

●平成28年度介護保険特別会計補正予算（第2号） 可決

居宅介護サービスと高額介護サービスの利用実績の増に伴って、保険給付費を増額するものです。

●市道路線の認定 可決

幹線市道Ⅰの６号線について、都市計画道路３・４・24号旭が丘南北線が事業認可されたため、市道として認定するものです。

●人事案件

▼人権擁護委員の推薦… 同意

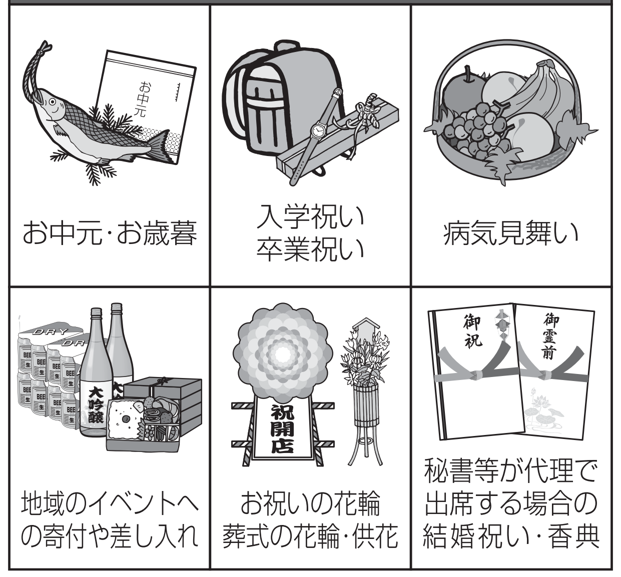
渡邉良勝氏（日野本町４の２の９）／池田博氏（程久保１の22の１）

雪の日　　撮影：佐藤保治さん
「伸びゆく日野市写真コンクール」入賞（浅川 ふれあい橋上流）

政治家の寄付は禁止
有権者が求めることも禁止

政治家が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、時期や理由を問わず、法律で禁止されています。違反すると、処罰されます。また、有権者が寄付を求めることも禁止されています。

これらの行為は全て禁止です！


お中元
お中元・お歳暮
入学祝い
卒業祝い
病気見舞い
地域のイベントへの寄付や差し入れ
祝開店
お祝いの花輪
葬式の花輪・供花
御祝
御霊前
秘書等が代理で出席する場合の結婚祝い・香典

贈らない！　求めない！　受け取らない！